

## R5 年度「高等学校 精選現代の国語」シラバス

科目	現代の国語	単位	2	学年	1年 普通科
使用教科書	高等学校 精選現代の国語(第一学習社)			副教材等	精選現代の国語 学習課題集(第一学習社)

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとめている。

種	学習項目	学習内容及び評価の観点	評価			評価方法
			a	b	c	
4 月 5 時 間	「生きもの」として生きる(中村桂子) 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・ものの見方や捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・読書の意義と効用を理解する。</li> <li>・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。</li> <li>・個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。</li> <li>・筆者の提言に対する考えを積極的に考え、表現の仕方を工夫して書こうとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
4 月 5 時 間	「本当の自分」幻想(平野啓一郎) 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方を工夫する。</li> <li>・自己と他者について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・主張と論拠、推論など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・読書の意義と効用を理解する。</li> <li>・反論を示すことによって自分の主張の正しさを補強する推論の仕方を理解し、粘り強く論理の展開を把握しようとしている。</li> <li>・積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5 ・ 6 月 6 時 間	スピーチで自分を伝える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。</li> <li>・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。</li> <li>・進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。</li> <li>・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> <li>・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ

種	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
6 ・ 7 月  5 時間	水の東西（山崎正和） 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> <li>東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>文章の効果的な接続のしかたを理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>読書の意義と効用を理解する。</li> <li>情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。</li> <li>個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。</li> <li>水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 説明文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
7 月  2 時間	情報の探索と選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を探す方法を理解する。</li> <li>情報の信頼性や妥当性の吟味のしかたを理解する。</li> <li>情報の探索と選択を実践できるようになる。</li> <li>進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。</li> <li>進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。</li> <li>情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
7 月  2 時間	情報源の明示	<ul style="list-style-type: none"> <li>引用の目的とその効用を理解する。</li> <li>引用の具体的な方法を理解する。</li> <li>引用を適切に活用できるようになる。</li> <li>進んで引用の目的と方法を理解し、例を踏まえて理解しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 調査とまとめ ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
9 月  5 時間	ものことば（鈴木孝夫） 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。</li> <li>内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>自分の考えや事柄が的確に伝わるように、説明の仕方を工夫する。</li> <li>言語について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> <li>言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。</li> <li>常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>文章の効果的な接続のしかたを理解する。</li> <li>主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>読書の意義と効用を理解する。</li> <li>具体例を示しながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って整理しようとしている。</li> <li>筆者の主張に従って具体例を言葉で定義し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。</li> <li>言葉が認識や思考を支えることについて、他のテキストと進んで読み合わせ、説明の仕方を工夫して、理解したことを報告しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 説明文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ



